

# 大阪港南港コンテナターミナル C - 1 / 4

| 脱炭素化の取組主体  | 主な取組内容                                      |
|------------|---------------------------------------------|
| 株式会社辰巳商会   | ハイブリッド型RTGの導入                               |
| 阪神国際港湾株式会社 | コンテナヤード内照明のLED化                             |
| 阪神国際港湾株式会社 | インバーター制御方式ガントリークレーンの導入                      |
| 大阪市        | 大阪港・堺泉北港・阪南港 港湾脱炭素化推進計画の策定<br>(策定者：大阪市、大阪府) |

## [ターミナル概要]

1974年コンテナターミナル事業を開始。日本最大級1,400mの連続コンテナバースを運営し、大阪港におけるコンテナ貨物取扱いシェアの1/3を占める。近年は、ハイブリッド型RTG導入による二酸化炭素排出の低減や、港湾運営会社協力によるLED照明導入など、環境に配慮した港湾荷役への取り組みに力を入れている。



CNP Certification

認証レベル

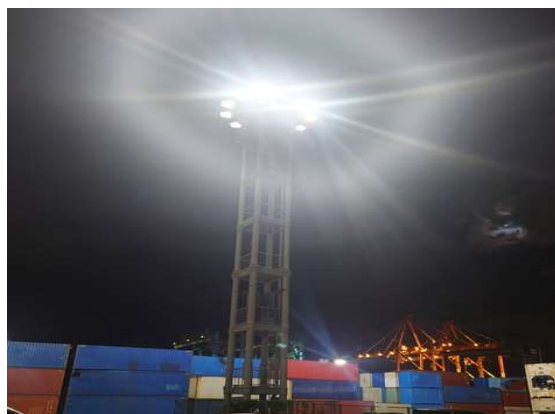
Level 2 +

(認証日 令和7年9月25日)

CO<sub>2</sub>排出量原単位  
8.13 kgs CO<sub>2</sub> / TEU



ハイブリッド型RTGでのコンテナ積卸し



コンテナヤード内LED照明



インバーター制御方式ガントリークレーン